

S-Stage ボアアップキット 125cc 取扱説明書

製品番号 01-05-5486

適応車種 CRF110F (JE02-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

使用燃料についてのご注意

当製品はノーマルに比べ、高圧縮比となるよう設定しております。燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。レギュラーガソリンを使用した場合、異常燃焼を起こし、本来の性能を発揮しない上にピストンが壊れて重大な故障を起こす可能性があります。製品取り付け前にフューエルタンクに残っていたガソリンにもご注意下さい。レギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

FI コントローラーについての注意

当製品を取り付け、ノーマルECUのままで使用するとエンジンが重大な故障を起こす可能性があります。必ず弊社ハイパーECUを同時装着して下さい。

クランクシャフトについて

弊社製ボアアップキットの装着により、エンジン出力、トルクが大幅にアップする為、クランクシャフトには、ねじれやたわみ等の負担が増加します。弊社では、クランクシャフトの負担を軽減させる為、クランクシャフトサポートアダプターの同時装着をお薦めします。クランクシャフトサポートアダプターは、クランクシャフトフライホイール側末端にボールベアリングによる支持を追加する事により、ねじれやたわみ等を抑え、クランクシャフトの耐久性を高めます。
クランクシャフトサポートアダプター :01-10-0151

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
(説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。)
- ◎ノーマルと比べ高圧縮比になりますので、バッテリーのコンディションによってはセルモーターの回転が重くなる場合があります。
バッテリーのコンディションに注意して下さい。
- ◎当製品の取り付けには上記適合車種にあった純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行って下さい。
- ◎取り付けの際には、工具等を準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼される事をお勧め致します。
- ◎必ず慣らし運転を行って下さい。
- ◎当製品を取り付けると出力アップに伴い発熱量も増加します。長時間の高負荷走行にはスーパーオイルポンプキットの装着をお勧め致します。
- ◎ボルト、ナット、ノックピン、パッキン類の一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
- ◎当製品は、シリンダーの油温センサーカバーの取り付けが出来ません。予めご了承下さい。

～特 徴～

- ノーマルシリンダーヘッドを使用し、ボアアップするキットです。
- ピストン径をφ 50mm からφ 53.5mm にボアアップし排気量を 125cc に、圧縮比を 9.0:1 から 10.8:1 にアップさせます。
ハイコンプ化させる事で力強いトルクが感じられます。付属のカムによりボアアップの出力を有効に引き出します。

⚠ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- 作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)
- ※シリンダーヘッドは、必ず指定トルクで増し締めを行ってください。
- ガスケット、パッキン類はよく点検し、摩耗や損傷がある場合は必ず新品部品と交換して下さい。

⚠ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

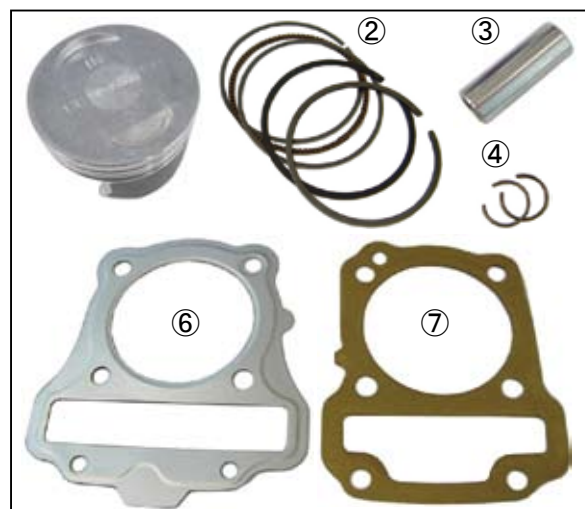
- エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業等を行う際は、水平な場所で車両を確実に安定させ、安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通風の良い場所で作業を行ってください。

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

01-02-0031



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	ピストン 53.5mm	1	00-01-0209 (ピストンピン付)
2	ピストンリングセット	1	01-15-016
3	ピストンピン 13x36	1	00-01-0091 (サークリップ付)
4	ピストンピンサークリップ 13mm	2	00-01-0003 (6ヶ入り)
5	シリンダー	1	01-01-0109
6	シリンダーヘッドガスケット	1	01-13-0114
7	シリンダーガスケット	1	
8	スポーツカムシャフト	1	01-08-0059

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合は
セット品番にてご注文下さいます様お願い致します。
※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。
使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

◇水平な場所でメンテナンススタンド等を使用し、車両をしっかりと安定させる。

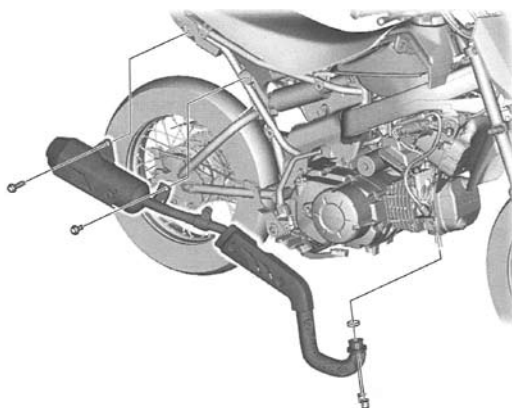
●外装部品の取り外し

◇純正サービスマニュアルを参照し、外装類を取り外す。

●(ノーマル)エキゾーストマフラーの取り外し

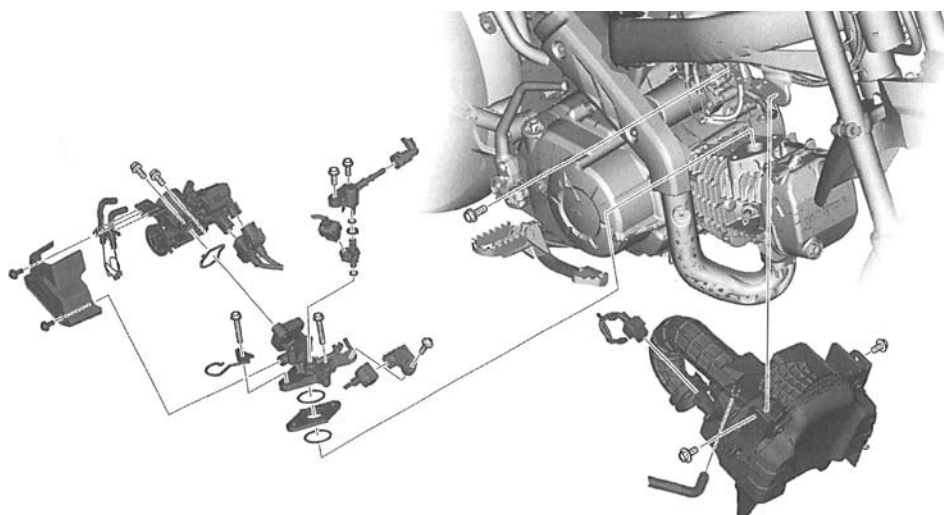
※エキゾーストマフラーが変更されている場合は、そのエキゾーストマフラーの取り扱い説明書に従う事。

◇純正サービスマニュアルを参考にして、エキゾーストマフラーを取り外す。



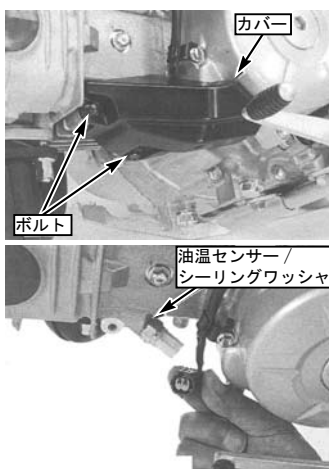
●エアクリーナーケース、インレットパイプ/スロットルボディの取り外し

◇純正サービスマニュアルを参照し、エアクリーナーケース、インレットパイプ/スロットルボディを取り外す。



●シリンダーヘッドの取り外し

◇シリンダーのカバーを取り外し、油温センサーのカプラの配線を外す。
油温センサー及びシーリングワッシャを取り外す。



◇タイミングホールキャップ及びクランクシャフトホールキャップを取り外す。



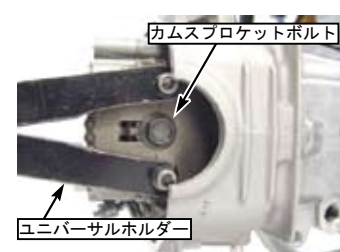
◇ヘッドカバーのボルト/マウントラバー 2箇所を取り外しヘッドカバー/ガスケットを取り外す。



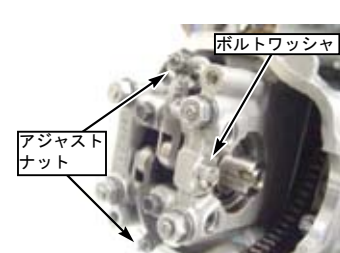
◇クランクシャフトを反時計方向に回し、カムプロケットの突起が前方を向いている状態で、フライホイールの“T”マークをクラッチカバーの合わせマークに合わせる。



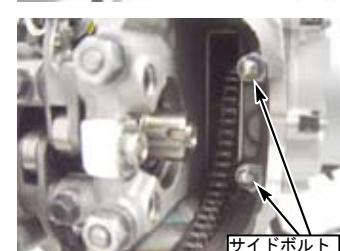
◇ユニバーサルホルダーにてカムプロケットを固定し、カムプロケットボルトを取り外し、カムプロケットを取り外す。



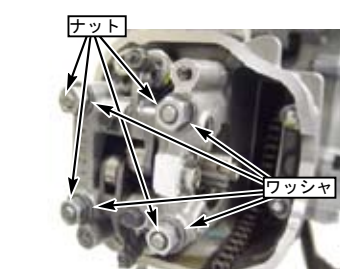
◇インテーク、エキゾースト共にロッカーアームのアジャストナットを緩め、アジャストスクリューを緩めておく。
ボルトワッシャを緩めておく。



◇シリンダーのガイドローラーボルトを緩めておく。
シリンダーヘッドのサイドボルト 2本を取り外す。



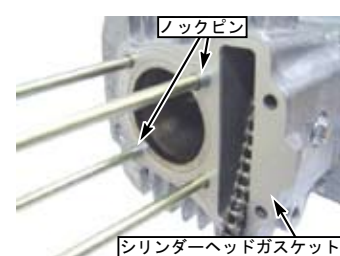
◇シリンダーヘッドナット 4個を対角に数回に分けて緩め、シリンダーヘッドナットと共にワッシャ 4個を取り外す。



◇シリンダーヘッドを取り外す。

●シリンダー、ピストンの取り外し

◇シリンダーヘッドガスケットとノックピン 2個を取り外す。



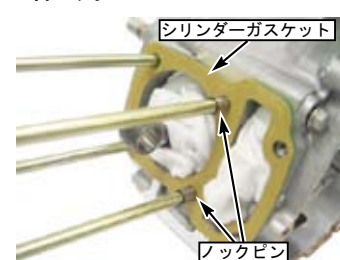
◇シリンダーのガイドローラーボルト/シーリングワッシャを取り外し、ガイドローラーを取り外す。



◇シリンダーを取り外す。
◇ピストンピンサークリップの片側を外し、ピストンピンを外し、ピストンを取り外す。



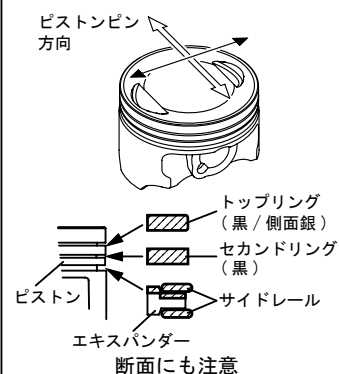
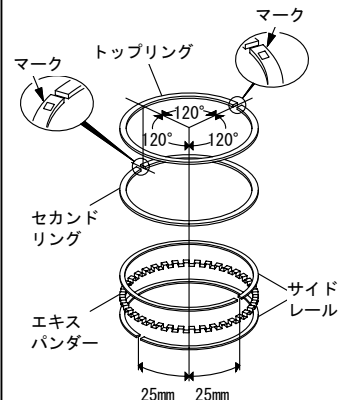
◇シリンダーガスケットとノックピン 2個を取り外す。クランクケースにシリンダーガスケットがこびり付いている場合はスクレイパーにて剥がす。



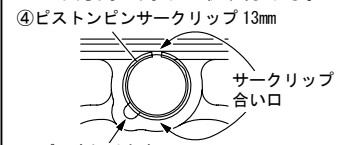
●ピストンの取り付け

◇①ピストンのリング溝をエアブローし、②ピストンリングを取り付ける。

※ 2ND リング及び TOP リングは文字が入っている面を上にして取り付ける。
※①ピストン及び②ピストンリングを傷つけたり、破損させない事。
※取り付け後、リングがなめらかに回転する事を確認する事。
※リングの合口は、図の様に 120 度間隔で取り付ける事。



◇片側のピストンピン穴のサークリップ溝に④ピストンピンサークリップ 13mm を取り付け。 ※ピストンピンサークリップの合い口は切り欠き部を避けてピストン上下方向に向けて取り付け。



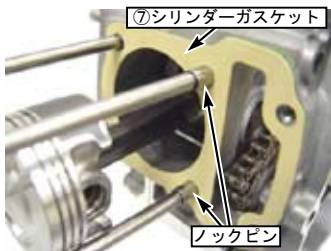
◇コンロッド小端部、ピストンピン穴にエンジンオイルを塗布し
③ピストンピンにモリブデングリスを塗布しピストン頭部にある“IN”マークをインテーク側に向け、③ピストンピンを取り付ける。



◇ピストンピンサークリップ溝に④ピストンピンサークリップ 13mm を取り付け。
※ピストンピンサークリップの合い口は切り欠き部を避けてピストン上下方向に向けて取り付け。

●シリンダーの取り付け

- ◇クランクケースのシリンダー
取り付け面を清掃し、クランク
ケースにノックピン2個と
⑦シリンダーガスケットを取り
付ける。



- ◇ピストンリング部にエンジン
オイルを塗布し、なじませる。
シリンダー内周部を清掃した後に
エンジンオイルを塗布する。
カムチェーンを⑤シリンダーに
通し、ピストンリングを指で
圧縮しながら⑤シリンダーを
取り付ける。



- ◇ガイドローラーを⑤シリンダーの
取り付け穴に合わせ、ガイド
ローラーボルト / シーリング
ワッシャを仮止めしておく。



●カムシャフトの交換

- ◇シリンダーヘッドのボルト
ワッシャを取り外し、ノーマル
カムシャフトを取り外す。
※外し難い場合はロッカーアームの
アジャストスクリューを緩め
取り外す。



- ◇⑧スポーツカムシャフトのカム
摺動部、ベアリングにエンジン
オイルを塗布する。



- ◇溝をロッカーアーム側に向け、
⑧スポーツカムシャフトを
シリンダーヘッドに取り付ける。

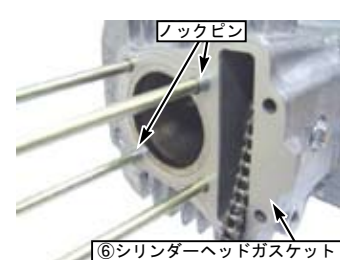


- ◇シリンダーヘッドにボルト
ワッシャを仮止めする。



●シリンダーヘッドの取り付け

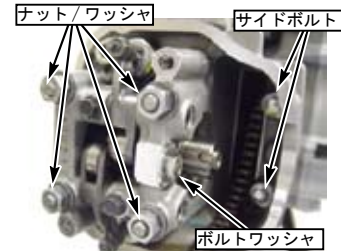
- ◇⑤シリンダー上面を清掃する。
ノックピン、⑥シリンダーヘッド
ガスケットを取り付ける。



- ◇カムチェーンをシリンダー
ヘッドに通し、シリンダーヘッドを
取り付ける。



- ◇ワッシャ4個、シリンダーヘッド
ナット4個、シリンダーヘッドの
サイドボルト2本を取り付ける。



- ◇シリンダーヘッドナット4個を
対角に数回に分けて締め付け、
規定トルクにて締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
シリンダーヘッドナット
トルク：13N・m (1.3kgf・m)

- ◇シリンダーヘッドのサイドボルト
2本を交互に数回に分けて締め付け、
規定トルクにて締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
サイドボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

- ◇仮止めしていたシリンダーのガイド
ローラーボルトを規定トルクにて
締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ガイドローラーボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

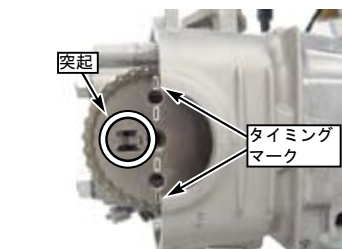
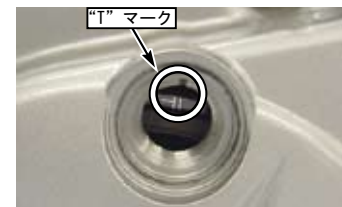
- ◇仮止めしていたボルトワッシャを
規定トルクにて締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルトワッシャ
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

- ◇オイルフィラボルトとシーリング
ワッシャを取り外す。



- ◇フライホイールの“T”マークが
クラッチカバーの合わせマークに
合っているか確認し、突起を前方に
向け、タイミングマークがヘッド
カバー取り付け面と合う様にカム
スプロケットをカムチェーンに
付け、⑧スポーツカムシャフトの
溝をカムスプロケットの突起に
合わせて取り付ける。



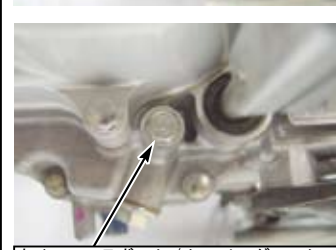
- ◇ユニバーサルホルダーにて
カムスプロケットを固定し、
カムスプロケットのボルトを
規定トルクにて締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：27N・m (2.8kgf・m)

- ◇クランクシャフトを反時計
方向に回し、フライホイールの
“T”マークをクラッチカバーの
合わせマークに合わせ、
カムスプロケットのタイミン
グマークがヘッドカバー取り付け
面と合っている事を確認する。

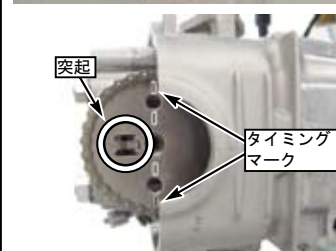
- ◇ボルト穴にエンジンオイルを少量
注入し、オイルフィラボルトと
シーリングワッシャを取り付け、
規定トルクにて締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
オイルフィラボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



●バルブクリアランスの調整

- ◇フライホイールの“T”マークを
クラッチカバーの合わせマークに
合わせた時にカムスプロケットの
突起が前方を向き、且つ
タイミングマークがヘッド
カバー取り付け面と合っている
事を確認する。



◇ロッカーアームのアジャスト
スクリューとバルブシステム
エンドの間に0.1mmのシックネ
スゲージを差し込み、アジャ
ストスクリューを締め込んでい
き、シックネスゲージが少し抵抗
があるくらいで引き抜けるぐら
いに合わせてアジャストナット
を締め付ける。

バルブクリアランス

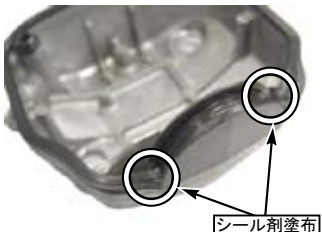
:IN、EX共に0.1mm

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
アジャストナット
トルク：9N・m (0.9kgf・m)



◇バルブクリアランス調整後、
反時計方向にフライホイールを
2回転した後で“T”マークと
タイミングマークをそれぞれ
合わせ、バルブクリアランスが
変化していないか点検する。
変化している場合は再度調整し、
合うまでこの作業を繰り返す。

◇ヘッドカバーにガスケットを
取り付け、ガスケットの画像に
記す隅部分にシール剤を塗布する。
シール剤
：スリーボンド 1215 又は相当品



◇ヘッドカバー / ガスケットを
ヘッドカバーのボルト / マウン
トラバー 2箇所にて取り付け、
規定トルクにて締め付ける。
※マウントラバーは“UP”マークを
上に向けて取り付ける事。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト / マウントラバー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



◇タイミングホールキャップ及び
クランクシャフトホールキャップに
Oリングが付いている事を確認して
取り付け、規定トルクにて締め
付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
タイミングホールキャップ
トルク：10N・m (1.0kgf・m)
クランクシャフトホールキャップ
トルク：8N・m (0.8kgf・m)



◇油温センサー及びシーリング
ワッシャをシリンダーに取り
付け、規定トルクにて締め付ける。
油温センサーのカブラの配線を
接続する。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
油温センサー / シーリングワッシャ
トルク：14N・m (1.4kgf・m)



◇O₂センサーのキャップをまっすぐに
接続する。

●インレットパイプ /
スロットルボディー、エア
クリーナーケースの取り付け

◇純正サービスマニュアルを参照し、
インレットパイプ / スロットル
ボディー、エアクリーナーケース
を取り付ける。

◇ハイパー ECU 取り付けの際は、
その取り扱い説明書に従い取り
付ける。

●(ノーマル) エキゾースト
マフラーの取り付け

※エキゾーストマフラーがノーマル品
から変更されている場合は、
そのエキゾーストマフラーの取
扱い説明書に従う事。

◇純正サービスマニュアルを参照し、
エキゾーストマフラーを取り付ける。

●外装部品の取り付け

◇純正サービスマニュアルを参照し、
外装類を取り付ける。

